

湯来ふるさと新聞

第92号(平成24年10月25日発行)

738-0513
広島市佐伯区
湯来町伏谷 535
湯来ふるさと
プロジェクト
☎0829-86-1439

焚火日和に焚火学会

日本焚火学会2012年大会が、10月6日に、湯来町和田のアンドス湯の山裏手で開催されました。おいしい！牛乳フェスティバルとかぶってしまいました。ところが、ちょっと曇り空で肌寒いうえに無風という、すこぶるの焚火日和でした。

今回は、この日和にくわえて3連休の初日ということもあり、町内、市内、県内一円、それに島根県や山口県、愛知県などから170名を超える参加者があり、焚火を堪能しました。なかでも、はるばる福岡からオートバイで来られたというご夫婦には感激しました。

「焚火ときのこ」焚火による地中への温度インパクト」という研究発表もありました。



来年は、堂々「20周年」を麦谷の本部で開く予定です。ご期待ください。

可部の町で

湯来のおまいもん完売！

10月14日(日)開催された第9回可部のまちめぐりで、「湯来のおまいもん市」を出しました。そして、湯来の手づくりこんにやくと糸こんにやく、水内川の鮎が一匹ドーンと乗った鮎飯、猪の肉がたっぷり詰まった豚汁、具が飛び出した巻きずし、田舎の懐かしい味がする漬物、つきたてのやわらかいお餅などを販売しました。

可部の町めぐりに参加するのは2回目。今年の出店場所は戸田歯科さんの駐車場でした。



た。鮎飯と猪汁は実演販売です。ご飯が炊きあがった時、炊飯器の中で並んでいる鮎飯を見て思わず周りから歓声が上がりました。町めぐりを楽しむ人たちは勿論、何パックも鮎飯を買ってくれた人、「去年食べた猪汁がおいしかったから、今年も食べに来た」と言う実行委員会の人、お鍋持参で猪汁を買いに来てくれた近所の人など、たくさんの方に湯来のおまいもんを買っていただきました。イベントは午後3時まででしたが、2時過ぎには店じまい。ありがとございました。



それで、湯来から行った私たちも交代で、少しだけ町めぐりを楽しみました。ステージではフラダンス、コミュニティサロンでは歌声喫茶等をやっていました。

お天気にも恵まれ、楽しい一日を過ごすことができました。「また、来年もよろしく」と言ってくれたので、また来年も出店したいです。

お知らせ

●今年も、ひろしまフードフェスティバルが、10月27日(土)と28日(日)に広島城とその周辺で開催されます。湯来の手づくりこんにやくは勿論、糸こんにやくと廣島つけ麺本舗の「ばくだん屋」さんがコラボしたメニューが出店されると聞いています。お出かけください。

●11月3日(祝・土)は森林公園で森の市、11月18日(日)は湯来ロッジ周辺で湯来手づくりこんにやく祭り、11月25日(日)は農村環境改善センターで水内ふるさと祭りが開催されます。いずれも湯来プロは参加しません。前日の準備とイベント当日の調理・販売には人手、応援者が必要です。応援してください。方は、お近くの湯来プロメンバーか湯来プロ事務所に連絡をお願いします。(湯来プロ事務所には、常時誰かがいるわけではありません。留守電かFAXにメッセージを残してください。下欄のアドレスにメールしてください。)

●大釜を使った大こんにやく作りを、今年も水内ふるさと祭りで行います。湯来町産のこんにやくを必要としています。「こんにやくを分けてもいいよ」と言われる方は、湯来プロに連絡をお願いします。1キロ当たり500円です。11月4日(日)は第23回湯来ふるさとまつりです。会場は湯来

体育館前広場で、時間は9時半から午後3時まで。ステージで大正琴の演奏、日本舞踊、ダンス、神楽などの他、午後1時半からは秋吉真実さんの歌謡ショーがあります。会場内のテント村には31のブースが出店。いろいろ楽しめそうな感じですよ。雨天決行。お出かけください。

●10月11日(日)は佐伯区民まつりです。会場は佐伯区民文化センターと五日市中央公園です。湯来町から参加する団体・個人があります。詳しくは11月1日発行の市広報紙「市民と市政」をご覧ください。

●10月6日に開催された「おいしい！牛乳フェスティバル」の来場者数は3千9百人余りとのことでした。年々来場者数が増えています。

●11月の定例会は、10日(土)午後7時から湯来南公民館で行います。くれぐれもお間違いないで！

●湯来プロ忘年会を、12月1日(土)午後6時半から湯来プロ事務所で行います。会費は3千円。湯来プロメンバーは勿論、湯来プロの活動を応援して下さった方たちも集まってください。ノンアルコール飲料も準備しますが、帰りは湯来プロでタクシーをお願いしますので、来るときは、何とか自力で来てください。早めに予定に入っておいてください。出欠は後日確認します。